
YUIが悪と闘ったら 過去篇 1 0

pokemomtyan

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

YUIが悪と闘ったら 過去篇10

【Nコード】

N0114Z

【作者名】

pokemonmayan

【あらすじ】

空き缶は今日も散々にやられていく。

過去の過去の過去（前書き）

感想は長めに書いてね。

過去の過去の過去

久しぶりの連載を再開する。空き缶が主役の直人伝の舞台はその後も散々だった、演技でどさくさに紛れて菅が女の先生に抱き着いたり、悪者に囲まれるとCGでゴムゴムのガトリングを出したりと、見るも無残な結果となったのだった。

林（以上を持ちまして・・・直人伝を終了したいと思います。）周囲からは笑い声がこぼれ、唯達は赤面を現しながら、舞台を去った。

唯（コラ怒！空き缶。お前、いらん演出を出し過ぎなんだ怒！少しは反省しろ怒！）

林（しかも・・・泣。予定してたよりも20分の延長だったし、此れ・・・後で私達とやかく言われないよね泣。私は自身の保身が大事なんだ。）

菅直人（かゝんかんかんかん笑。まあ、楽しければ何でも良いじゃないえ菅。しかし、あれ面白かったよな笑。俺様が北朝鮮から貰った献金で作った、CG映像装置で俺様の手がルフィみたいに伸びた時はな笑。一回、やって見たかったんだよ。ゴムゴムの・・・増税ピストル叫！ってな。あれ、大爆笑だったよな。いやゝ俺様は自己満足だ！本当に良い芝居だった。自分で自分をほめたいぞかゝんかんかんかん笑。）菅がその一言を言った瞬間、皆は奇声を発して一気に生ごみを空き缶に投げつけた。

大久保（けけけ笑。誰がお前の桜みたいな事をしないといけないんだよ下等だ笑。）

鈴木（発表会が滅茶苦茶だ怒！お前の息子の源太郎も・・・僕は不登校だから心がナイーブ何だ！餓鬼共は変な事をするなよって逆ギレしてきたし、親子そろって反日のゴミだな怒！責任を取れ怒！ゴミ屑。）

唯（鈴木君・・・ゴミ屑は無いよ笑。ゴミって言うのはね、リサイクルが出来るから・・・空き缶はこの国の公害何だって笑。）クラスの

一同はほくそ笑んだ。

菅直人（貴様等・・・怒。臨時教師で野党の党首に何をしているんだ怒叫！俺様はもうカンカンだ怒！）

唯（お前は何時もイラ菅で、精神異常者の如く怒っているだろう怒！いい加減、状況を読む事を学習しろクタバレ死にぞこない怒！）
唯は額に青筋を2本立てて、怒鳴り散らした。

菅直人（貴様等・・・怒。今日と言う今日は、八つ裂きにして学校の裏庭で時々、何故か大量に死んでいる状態の鳩みたいにしてやらあ怒！）空き缶は木の棒を振り回して、其処等へんの機材を怒鳴り散らしながら蹴り飛ばして、唯達に向かって行った。

唯達（うわアホが怒ったぞ笑！逃げろ！）クラスの皆は逃げ出した。

菅直人（待たんかい怒！お前等を丸太で叩き潰して、血だらけにしてボロ雑巾みたいに天日干しにしてやらあ怒叫！）

その光景を校長先生は見ていた。

新橋（いや笑。本当に臨時教師ですが、良い先生に来てもらえました。菅さんは政治家だけでなく、教師も勤められて・・・子供達もあんなに懷いて・私の判断は正しかったと言う事ですな良かったです笑。）新橋は微笑ましい表情を浮かべて、唯や空き缶達を見ていた。しかし、裏では糟屋郡事件は動いていた。場所は、橋本の軍艦の部屋の中だった。

小西雅也（橋本さん笑！とりあえず、会社の図書館から糟屋郡の地形や、海岸沿いの地図を取りました。此処から襲撃して、皆殺しにすれば糟屋郡なんてたまったものではありませんよ）小西は砺波の敵を討てると微笑ましく笑っていた。

森（うひひ笑。ポテトチップは美味しいな）何か此れでいけそうだね笑。）

村山（ほゞワシには初めての事じゃからゝ分かんが良くできた地図じゃのう・・・ワシは阪神淡路大震災の時に、神戸の地図を見せられた時に分かんかったから、適当に初めての事じゃからゝで通し

ておつて自衛隊の人達に間違つた指示をして何万人の命を犠牲にしたと怒られたが・・スイマセンですんだ事じゃし・今思えば懐かしい思い出じゃのゝホンに凄いのうゝ。初めての事じゃゝ。村山はお茶を飲んだ。

小西（光栄です笑。橋本さんはどう思いますか？）橋本は煙草のラークマイルドを吸って煙を吐いた。

橋本龍太郎（ああん？そうだな・まあ、良くできてるじゃないか笑。此れで、糟屋郡を火の海に出来るぜ笑。はゝししし笑。）

小西（ありがとうございます笑！スイマセンが早速！お金の方を・・笑。）小西は笑って手を出した。

橋本龍太郎（おっ！そうだな笑。まあ、受け取れや。）橋本は温厚な笑みを浮かべてポケットを探った。

小西（此れで彼女との、結婚式が盛大にできます笑。）

橋本龍太郎（そうだな笑。まあ、受け取れや。）

小西（えつ・・橋本さ・・。）

橋本龍太郎（ハハハ笑。俺様の感謝の気持ちだ。）橋本は右ポケットから拳銃を出して、小西に向けて拳銃を発射して銃弾を撃ち込んだ。小西は血を吐いて、胸を抑えたが血がどんどん出てきた。

小西（橋本さ・ん。だ・騙したのですか・・汗。）

橋本龍太郎（んゝ笑。俺様は何も騙してねえよ・・だがな、契約書の裏側に長崎、佐賀、大分も増税に反対をしているから、火の海にするので地図を提出する事と記載されていた筈だ笑。）橋本は笑いながら、自身の櫛でオールバックの髪型を整えた。

小西（か・書いていなかった！）小西は血を吐いて叫んだ。

森（うひひ笑。こうやって光を当てると・文字が浮かんでくるだ
ろう）書類に光を当てると文字が浮かび上がってきた。

小西（卑怯者！僕を殺すのか！）

橋本龍太郎（卑怯者だ怒叫！真面目な奴ほど世の中、損をするんだ怒！冥土の土産に覚えとけ怒！政治家に義理人情はいらねえよ笑。暴力団と同等だと言うのが俺様の考えだ怒！因みに貴様の婚約者は

既にあの世だ笑。）橋本は額に青筋を3本浮かべて、銃口を小西に向けた。

小西（まさか！洋子が叫！）

村山（むゝらやまやまや笑。細川君の兵が拉致つて、散々レイプして最後には殺したつて　レイプ何てワシには初めての事じゃからゝ）

小西（お前等泣怒！良くも怒！）小西は血を吐いた。

橋本龍太郎（じゃあな笑　あの世で、幸せに暮らせ。）

龍ちゃん（くちゅくちゅ・くわくわくお幸せに！お幸せに！橋本さん大好きくわくわく叫！）橋本は拳銃の引き金を引き、小西の心臓を撃ち小西は倒れた。

森（うひひ笑。死んじやったね。おい誰か！この血を吹いて、死体は重石を付けて海に捨てておけ！）

自民党兵（ハハ！承知しました。）片づけられた。

橋本龍太郎（はゝししし笑。谷垣は陸で作戦を取っているし、決行は3日後だ！俺様も剣道五段で武装色の覇気もある・・愛刀！消費税5%増税橋本丸の鎧にしてやるぜ笑。）

龍ちゃん（くちゅくちゅ・くわくわく。橋本さん！お腹すいたぞゝ）

橋本龍太郎（龍ちゃん　お腹が空きましたかゝ笑。お前だけが俺様の生きがいだぜ笑。ピスタチオと一緒に食べましょうねゝ笑。はゝししし笑。邪魔者は殺す！其れが内閣の権限だ！俺様は王様・・そして、神だゝハハハハハ笑。）橋本は両手を上げて、天に向かつて笑い出した。龍ちゃんは橋本の頭に乗りかかりまた、フンを垂らした。その頃、唯達は学校帰りに浜辺で遊んでいた。何故か空き缶も一緒だった。

唯（まあ・・でも年が明けたら2月で皆ともおさらばか。）

林（でも、家に電話かけるね笑。）

熊本（まあ、唯ちゃんは向こうの学校でも大丈夫だよゝ）

菅直人（あゝあ。俺様は早く国会に帰りたいぜ。）皆が浜辺で遊ん

でいると、ある少女がやってきた。

新垣結衣（うわゝい。北九州の海も赤潮で赤色が綺麗笑！）

唯（うわ・・アホそうな餓鬼が・・。）

大久保（こちら辺の餓鬼じゃねえな。）

菅直人（お前等と違い・・あれは20歳になると良い女になるぞ笑！）

新垣結衣（あつ！こんにちは笑！こちら辺の人だよね笑。結衣と同じくらいの歳の人達ですか？）

唯達（う・・うん。ほとんど同じだと思うよ・・。）

菅直人（何て礼儀正しい子何だ！同じ唯でも大違いだな笑。）

唯（空き缶怒！目ん玉取るぞ怒！）唯は怒った。

新垣結衣（こ・恐いよ・・泣。）

菅直人（あ・・あ。ごめんな。すまんかったな。此処にいる奴等は障害児達だから、心無い行動を起こすんだ。悪かったな、本当に悪かった。叔父さんが後で、好きなものを買ってやろう笑。）菅は性犯罪者の笑みを浮かべながら言った。

唯（コラ怒！誰が頭弱いんじゃないや怒！）

新垣（え！良いの？やった）でも、知らない人にはついて言ったら駄目って、ママやパパや谷垣さんも言ってるからごめんね。）

菅直人（谷垣って・・まさ菅。）菅は寒気を感じた。

新垣（何か私が来て悪いことしちゃったね笑。お詫びに此れをあげるよ。）新垣はポケットからビニール袋に入った何かを取り出した。

唯達（あ・・良いよ。そんな気を遣わなくても。）

新垣（皆に此れを挙げるよ笑！ハイ！結衣がさっき、赤潮の浜辺に打ち上げられたのを取ってきたんだ。赤潮にまみれた、クラゲさん、タコサン・・更に・・此れは大きなウツボさんの死骸達だよ笑！珍しいからお友達のしるしに上げるね笑。）新垣は死骸を差出した。

唯（誰が・・怒。そんなもの・・怒。いる菅怒叫！）唯は怒鳴り散らして、新垣を殴った。

続

過去の過去の過去（後書き）

感想は長めに書いてね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0114z/>

YUIが悪と闘ったら 過去篇 10

2011年11月30日19時46分発行